

■発行／櫻井茂後援会
■電話／0299-22-3881

■住所／茨城県石岡市府中3-11-28

■FAX／0299-22-3881

■http://www.sakurai.click/

平成27年(2015年)
8月25日第1号

日ごろより、櫻井茂の議員活動に深いご理解とご支援を賜りますことに感謝申し上げます。

過日実施されました石岡市議会議員選挙におきましては、皆様から物心両面にわたり格別のご支援を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、市議会議員として本格的な活動を行う中で、多くの方々から貴重なご意見、あるいは叱咤激励をいただき、議員としての基本は、市民の皆様の声を市政に届けることであると改めて感じる日々を過ごしております。市職員として培った32年間の経験を活かし、身近な議員として感じていただけるよう活動してまいります。

議員活動報告書は、そうした活動状況や石岡市のまちづくりの現状をお伝えしてまいります

議員活動を開始いたしました



立候補表明から投票日まで、僅か1ヶ月余りという短期間にもかかわらず、27名の立候補者中13番目の得票により当選できました。これもひとえに皆様のお陰と感謝申し上げます。

5月に開催されました臨時議会において、所属常任委員会と一部事務組合の配属が決められました。私は市職員としての経験を最も活かすことのできる総務委員会所属となりました。市長公室、総務部、財務部、会計課、八郷総合支所の所管に属する事項並びに他の所管に属さない事項を今後2年間にわたり審査することになります。国保運営協議会委員にも指名されました。

さらに、複数の市町で事務処理を協同処理する一部事務組合については、霞台厚生施設事務組合所属となりました。今後、石岡市・小美玉市・かすみがうら市・茨城町で協同設置する新ゴミ処理場建設に向けた審査を行います。

また、議会改革特別委員会が設置され委員として選出されましたので、市民に開かれた議会を目指した改革を議論していくこととなりました。市議選の際にお約束した議会改革を着実に進めて行きたいと考えているところです。

会派については、関口議員及び山本議員と協力し、会派「志誠会」を結成しました。他の会派及び議員と協力しながら活動を展開していきます。

市議会の構成

定数 石岡市議会議員の定数は、市条例に定められており22名。その任期は4年間です。

正副議長 議長は対外的に市議会を代表するとともに、議会が円滑に運営されるように努め、議場の秩序を保ちます。

副議長は、議長が事故や欠けた場合に、議長に代わってその職務を行います。

常任委員会 審議を慎重かつ合理的・能率的にするため、議会に委員会制度が認められており、石岡市議会においては、総務委員会、教育福祉環境委員会、経済建設消防委員会の3常任委員会を設けています。

特別委員会 特に必要と認める事項の審査又は調査をするために、その都度議決により設置される臨時的な委員会です。

会派 市政に、同じ考えや意見を持つている市議会議員が集まり、自分たちの考えを効果的に市議会へ反映させるため、グループを作って活動しています。これを「会派」といいます。

桜井茂プロフィール

◆学歴

S34年6月 国分町に生まれる
府中小、府中中、石岡第一高校、
東海大学文学部史学科卒業

◆職歴

S57年4月 日本信販株式会社
S58年4月 石岡市役所
H27年4月 議会事務局長で退職
H27年4月 府中幼稚園理事長

◆議員活動ほか

H27年5月 石岡市議会議員
・総務委員会委員
・議会改革特別委員会委員
・国保運営協議会委員
・霞台厚生施設事務組合議員

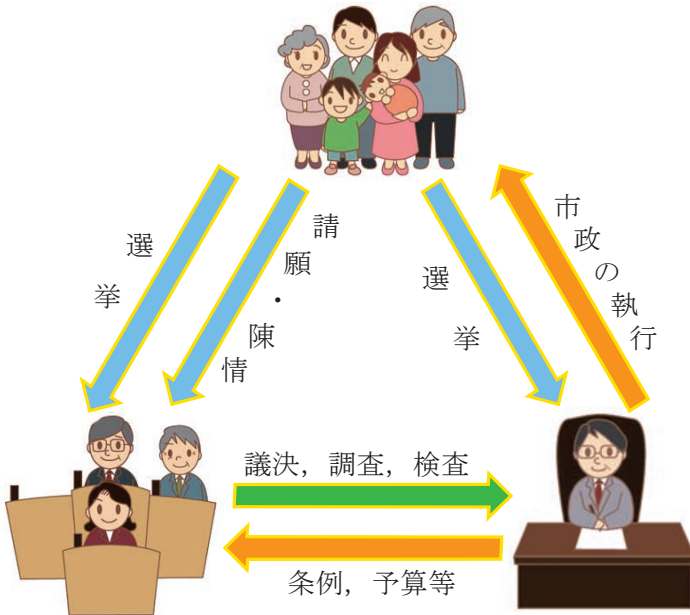
市議会の役割とは

市議会は、市民の皆さんから直接選挙で選ばれた議員によって構成され、市民の代表として、市政に市民の要望を反映させるために議論をする場です。主な役割としては、市の予算の決定や決算の認定、条例の制定や改廃、契約の締結などの重要な事項を審議し、市議会としての意思を決定する議決機関です。

一方で、市議会での議決をもとに行政運営を行うのが市長であり、執行機関です。

議決機関である市議会と執行機関である市長は、対等な立場にたち、相互の均衡を図りながらまちづくりを進めています。

市政運営に係る重要な意思決定と市政の執行に対する監視機能など、市議会の役割は大きく、責任は重いものです。



石岡市議会基本条例

平成26年3月20日、石岡市議会基本条例を制定しました。議会基本条例とは、自治体における議会運営の基本原則を当事者である議会が自己決定するものです。石岡市議会は、自らの改革の歩みを継続し、開かれた議会を実現するとともに、多様化する市民の負託に因應するために、議会改革特別委員会提出議案として可決制定しました。茨城県内44市町村中13番目の制定です。

当時私は、議会事務局の議会改革特別委員会担当職員としてこの基本条例案審議をサポートしておりましたので、全23条からなる議会基本条例中、新たな取り組みと約束について皆様にお知らせし、議会へのご意見をいただければと思います。

全文

略・議員は、社会的倫理や規範を重んじ、強い責任を認識して、さらなる資質と能力の向上を目指さなければならない。・略・我々石岡市議会は、地方自治の根幹としての議会改革を推し進め、市民の負託に因應するための決意を、ここに石岡市議会の最高規範として示すものである。議会の決意が盛り込まれています。

議員の活動原則（第4条）

- (1) 議員は、市民の代表として、高い倫理観を持ち、品位の保持に努めること。
 - (2) 議員は、議会の構成員として、市全体の福祉の向上のために活動すること。
 - (3) 議員は、市民の意見を的確に把握し、積極的に政策及び条例の提案を行うよう努めること。
 - (4) 議員は、資質並びに政策形成、立案能力の向上を図るため、自己研鑽に努めること。
- 議員の活動原則が守られているのか注目願います。

情報共有と市民意見の把握（第5条） 3

- 議会は、略・次に掲げるものを用いることができる。
- (1) 議会報告会及び意見交換会の実施
 - (2) 以下略
- 自ら定められた約束である、議会報告会及び意見交換会は、残念ながら初年度（H26）から取り止めに。今年こそ約束を実現させたいと思います。

質問及び反問権（第8条）

- 議員の本会議における質問等は、一括方式又は一問一答方式のどちらかを選択することができる。
- 2 本会議又は常任委員会・略・に出席を求められた市長等は、略・許可を得て、議員の質問等に対して反問することができる。
- 質問方式に一問一答方式を採用。議員の質問が不明な場合、市長等は議員に質問できる権利を規定しました。誰が最初に反問されるか注目です。

議長及び副議長志願者の所信表明（第13条）

議会は、議長及び副議長の選出に当たり、それぞれの職を志願する者に対して、所信を表明する機会を設けるものとする。

5月の臨時議会で所信表明が実施されました。

一般質問に挑戦しました

第2回定例会が

6月16日に開会。

一般質問を行う議員の一番手として3項目

にわたる質問を行いました。

議会事務局職員として、多くの議員の質問を間近に見て来ましたが、マイクに向かった瞬間、ガチガチに緊張しましたが、いい質問だったよとの評価もいただきました。

通告した質問と答弁要旨は次のとおりです。

◎質問項目一 生涯スポーツ推進に向けたスポーツ環境の整備充実について

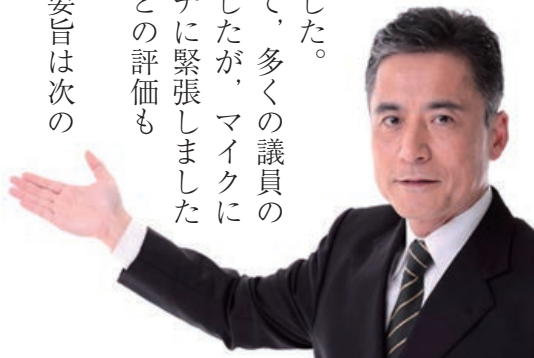
(1) 2020年の東京オリンピック、あるいは2019年の茨城国体を控え、スポーツへの関心が益々高まっています。石岡市における市民スポーツ、生涯スポーツの推進はどのような方向性や方針のもとで進められているのか伺います。

また、市民スポーツ、生涯スポーツの推進によって、市はどのような効果を期待しているのか伺います。

(2) 石岡市における市民スポーツがどのような現状にあるのか、スポーツを楽しんでいる団体や施設の利用状況について、さらに、利用者からの意見・要望等にはどのように対応されているのか伺います。

(3) スポーツ施設等を利用する際の使用料(有料・無料)設定について市の考えを伺います。

(4) スポーツ施設利用者に対して、施設の維持管理協力を求めることについてどのような考えをもっているのか伺います。



担当部長答弁

スポーツを通じて青少年の健全育成、各種講座等は高齢者の生きがいづくりと健康増進が図られ、医療費の軽減につながる。スポーツ施設の使用料については、同規模施設の利用や地域によって負担が異なっているので、今後、金額や免除基準を統一したい。要望等については安全性の確保を優先しながら随時対応していく。施設の維持管理協力については、既にそうした団体もあり、広報等でお知らせしたい。

市長答弁

スポーツは、子ども達にとつて体位の向上と人格形成につながり成人は健康増進と親睦融和、高齢者には健康維持と生きがいづくりに大きな効用がある。...スポーツ推進計画の策定を視野に入れた総合的なスポーツ政策の検討を、多くの市民の声を参考にしながら進めていく。

◎質問項目二 防犯対策の強化について

茨城県警察本部発表の「市町村別認知件数犯罪率」によれば、石岡市の空き巣被害は、過去3年間茨城県内でワースト10位以内となっており、憂慮すべき現状となっています。市としてできる防犯対策をどのように進めていくか伺います。

(1) 市が行っている防犯対策について伺います。

(2) 防犯対策に向けた関係機関等との連携・情報交換の状況について伺います。

(3) 地域を見回る自警団結成や防犯カメラの設置についてはどのような考えを持っているのか伺います。

担当部長答弁

防犯対策については、議員指摘のように市民一人ひとりの意識が重要であるので、意識の啓発に努めていく。防犯カメラの設置については、プライバシーの問題もあるため、犯罪発生時の危惧される場所等について警察署と協議をし、他市の事例を参考に調査研究をする。

◎質問項目三 子育て支援について

(1) 石岡市における、妊娠・出産から子育ての取り組みとして産前産後のサポート体制、子育て相談のサポート体制、乳児から就学前までの健診・予防接種の履歴管理等がどのように行われ、その実績と効果をどのように評価・総括されているのか伺います。

(2) 国は、妊娠・出産から子育てまでを一括してサポートする子育て世代包括支援センター設置を積極的に進めています。石岡市の取り組みについて伺います。

(3) 不妊の検査や治療を受けたことのあるご夫婦は全体で16.4パーセント。お子さんのいないご夫婦では28.6パーセント。急速な少子化が進む中、不妊治療を希望されるご夫婦への不妊治療支援拡充について伺います。

(4) 妊娠しながらも、自然流産を繰り返し、なかなか出産までたどり着けない場合を「不育症」といい、治療すること、80パーセント以上の確立で出産に至ることがわかっています。不育症治療支援に対する考えを伺います。

市長答弁 石岡市にとっての最大の課題が人口減少に対する対策であり、その1つに子育て支援があることは指摘のとおり。妊娠・出産に特化した政策は無く今回の質問にある4つの事例は少子化対策に分かりやすい方向性を示す有力な提案として受け取る。他の追従を許さないオンリーワンの政策を持って石岡市の少子化対策にとり組んでいく。

一般質問は通告した質問に対して、部長及び市長から答弁がありますが、その答弁に満足しない場合、再質問・再々質問まで認められています。質問及び答弁の詳細につきましては、石岡市議会ホームページにて会議録が閲覧できます。

石岡駅周辺整備事業が進んでいます

平成22年度から工事に着手した JR石岡駅周辺整備事業が進み、現在は東西自由通路の整備と石岡駅の橋上駅舎新築工事が行われております。

東西自由通路は、石岡駅西側と東側を結ぶ通路で、鉄骨2階建、延長103m、幅員5m。

9月5日から部分供用開始となり東口と西口の往来が可能となります。

東口エレベーターと石岡駅ホームの上り下り両ホームに新設するエレベーターも利用可能となり、車椅子利用の方や足の不自由な方の利便性が飛躍的に向上します。

工事はその後も続き、駅舎等の完成予定は来年3月上旬の供用開始を待つこととなります。

全体事業費は約36億6千万円で、国土交通省の国庫補助金と基金、その他、地方債等の借入金で事業を進めています。



第3回定例会が始まります

9月1日から第3回定例会（9月議会）が開会します。会議の開始時間は全て午前10時です。

議場での傍聴を希望されます方は、会議開始時間までに八郷総合支所4階の議会フロアにおいて下さい。

テレビ中継は、

本会議（開会・一般質問・議案質疑・閉会）のみ放映しております、中継を見ることのできるテレビは、市役所本館、まちかど情報センター、八郷総合支所1階ロビーにあります。

今期定例会においても一般質問をしたと考えております。

第3回定例会日程	
1日	月 開会・議案上程
2日	日から6日は休会
7日	月 一般質問
8日	火 一般質問
9日	水 一般質問
10日	木 議案質疑
11日	金 教育福祉環境委員会
12日・13日	は休会
14日	月 総務委員会
15日	火 経済建設消防委員会
16日	水 議会運営委員会
17日	木 討論・採決・閉会



石岡のおまつりが開催されます

石岡のおまつりが9月19日から21日にかけて仲之内町の年番により盛大に行われます。

3日間ともに午後1時から午後9時までの間、交通規制が行われ、御神輿、幌獅子、山車が練り歩き、50万人近い人出で賑わうと思われま。

私は、国分町の一員として、神幸祭（19日）と還幸祭（21日）に行われる神事である、供奉行列に参加します。目印は首にまわした黄色い手ぬぐいです。お気づきの際は、どうぞ遠慮なく声をかけていただきます。

祭りの集客力が、地元商店や生産者の利益につながるよう、いくつかの新しい取り組みが行われ、魅せる祭りに向けて、改善が進んでいます。

JR石岡駅前の御幸通りには、協賛者を募り提灯が掲げられ、古きよき時代の祭りの雰囲気再現されるのではと期待しております。

また、イベント広場には、舞台を設け、お囃子の上演を行うとともに、地元の産物を販売するテントを設置します。トイレの増設さらには駐車場の増設も行います。参加者も見学者も楽しく思いで深い祭りになることを期待します。

